

NUMATA

2015.09.25Vol.592

広報ぬまた9月号



8/28.29
第39回夜高あんどん祭り開催



第39回夜高あんどん祭り

8月28日(金)・29日(土)の2日間、第39回目となる「沼田町夜高あんどん祭り」が開催されました。
2日間とも晴天に恵まれ、2日間で延べ約5万8千人(1日目約1万6千人、2日目約4万2千人)の
観光客が沼田町を訪れました。。

第13代沼田分屯地司令

島原司令の歓迎会を開催



▲歓迎会の様子

8/18

今年8月に着任された島原清沼田弾薬支処長兼沼田分屯地司令の歓迎会が、8月18日(火)ほたる館で開催されました。

島原司令は、広島県出身ですが、道内での勤務経験が豊富であり、今回は恵庭市にある北海道補給処から赴任されました。

会場には、沼田町自衛隊協力会の会員など51名が参加し、島原司令との親交を深めていました。

※4ページに島原司令着任のご紹介を掲載していますのでご覧ください。

きれいな道路でお出迎え

自治振興協議会主催の草刈りボランティア

8/20

8月20日(木)自治振興協議会(石田隆広会長)が主催した、道路環境美化ボランティア活動が行われました。

夜高あんどん祭りに訪れる多くの観光客を気持ちよく迎え入れたいと実施されたもので、今年で3回目の開催になりました。石田会長が挨拶で「来週開催の夜高あんどん祭りで多くの方が来町します。気持ちよく過ごしてもらえようご協力をお願いします。」と話し、集まった町民等のボランティア約80名が清掃活動を行いました。

作業は、平スコップで道路縁石などから生えている雑草を削りながら袋に入れ、軽トラ1台分の雑草を除去し気持ちよく作業を終えました。



▲多くの町民の皆さんにご協力いただきました

元気な沼田町のために

地域おこし協力隊へ委嘱状の交付

8/26



▲委嘱を受けた島本さん

8月26日(水)に新規採用の地域おこし協力隊員へ委嘱状の交付が行われました。

今回委嘱を受けたのは、兵庫県出身の島本拓哉さんで、観光協会であんどん祭り時の観光案内やイベント等での物販など、観光に関する業務を行っていきます。島本さん着任して早々に町一大イベントのあんどん祭りの準備に汗を流していました。

8月1日付で第13代沼田弾薬支処長兼ねて沼田分屯地司令に着任しました島原と申します。若輩者ですが、よろしくお願い致します。

自衛隊歴は、真駒内駐屯地の第11後方支援連隊を皮切りに道内5個駐屯地、道外1個駐屯地、8個部隊等で勤務し、主として戦車、火砲等の補給整備業務を担当して参りました。

家族構成は妻と愛犬2匹(ミニチュアシュナウザー)です。愛犬との散歩が、私の趣味というか最も大きな楽しみとなっています。この度の異動にあたり家族帯同での赴任を考えましたが、官舎では犬を飼えないため、残念ながら単身赴任中です。

着任前の沼田町に関する知識は、「ほたるの里」ということと「夜高あんどん祭り」がある

ことを知っている程度でした。着任後、早速参加させていだいた「夜高あんどん祭り」は盛大で威勢よく、気持ちよく楽しみ、町の勢いを感じました。

平成2年3月26日に沼田分屯地が設置・編成され、丁度四半世紀が経ちました。創設以来、関係各位および地域の皆様に支えられ、今日では北方防衛基盤の重要な一翼を担う兵站施設・組織として充実したものとなっております。

隊員一同、25周年という節目にあたり、改めて気持ちを引き締め、任務達成に邁進しますとともに、引き続き地域の皆様と良好な関係を築いて参りたいと思っております。

皆様のご支援ご協力に感謝申し上げますとともに、より一層のお引き立てを賜りますようお願いし、着任の挨拶といたします。

きれいな環境でお出迎え

砂子組(奈井江町)が草刈りのボランティア

8/17



▲丁寧に作業していただきました

8月17日(月)奈井江町の砂子組(砂子邦弘代表取締役社長)が、道道恵比島旭町線の草刈りボランティアに取り組んでくださいました。

砂子組は道営事業の圃場整備等、町内での事業に携わっていることから、去年に引き続き2年目の活動となりました。

当日は3名の作業員の方々があんどん祭りで通行量も増えることからきれいにしたいと、車道の草刈り作業に汗を流してくださいました。

また、あんどん祭り前夜祭の灯光器5台も砂子組が手配していただき、祭り会場を明るく照らしてくれました。

沼田弾薬支処長兼沼田分屯地司令に

しまはら 清氏が就任



ご存知ですか？沼田町食生活改善協議会

食生活改善協議会は通称「食改さん」の名で親しまれており、現在21名の会員で活動しています。バランスのとれた栄養、運動・休養で健康づくりを啓発するために、子供から大人まで各年代に合った食育活動の続け、昭和58年に活動をスタートさせた会は今年で結成33年目を迎えます。

主な活動内容（時期・対象・概要）

★マタニティクラブ

- 実施日：10月中旬
- 対象者：町内在住の妊婦
- 概要：出産後の離乳食に備えた調理実習及び食育講話

★高齢者低栄養予防食育講習会

- 実施日：12月11日（金）
- 対象者：町内在住の65歳以上の方
- 概要：五感を総動員させる調理実習及び食育講話

★親子食育教室

- 実施日：2月上旬
- 対象者：未就学児～小学生とその保護者
- 概要：食への関心を高める食育ゲーム及び調理実習

★学童食育教室

- 実施日：7月31日（金）※今年度は実施済
- 対象者：学童保育利用児童
- 概要：食への興味関心を高める食育講話及び調理実習

★ほっとママ

- 実施日：7月22日（水）※今年度は実施済
- 対象者：出産後1年未満の親子
- 概要：離乳食の基本的な調理技術の学習

★各時期講習会

- 実施日：通年
- 対象者：食生活改善協議会会員
- 概要：会員の資質向上及び活動促進を目的とした調理実習及び研修会

『私たちの健康は
私たちの手で』



▲学童食育教室の様子

「食」に興味がある方、
「食」を通して健康づくりをしたい方、
私たちと一緒に活動しませんか？

【問い合わせ先】
保健福祉課健康グループ
☎：35-2120（担当 西尾・小木）

屋根より高い？！

大きなヒマワリが咲きました

9/3

9月3日（木）市内4の田村忠行さん宅で、大きなヒマワリが咲いているとお隣の山本さんから連絡をいただき、取材してきました。

咲いたヒマワリは5月頃から芽を出して、徐々に大きくなり田村さんと山本さんで大きさを測ったところ、3m60cmの高さにまで成長していました。実はこのヒマワリ、田村さんが植えたものではなく、軒先で種を乾燥していたものをネズミか小鳥がいたずらをして、こぼれたものが自然と芽を出したそうです。田村さんも山本さんも「ここまで大きなヒマワリは見たことがない、珍しいと思って連絡させてもらった」と話されていました。



▲田村さんと巨大なヒマワリ

開園30年

旭寿園でふれあい祭り開催

9/5



▲お祝いを受け取る入所者の皆さん

9月5日（土）町特別養護老人ホーム旭寿園で「開園30周年記念式・ふれあい祭り」が開催され、入所者の家族など多くの方が駆けつけました。

開会式では金平町長が「高齢者福祉の中核施設として、明るく生きがいのある施設を目指していきたい」と挨拶しました。その後、入所者の白寿と米寿のお祝いが行われ、金平町長からお祝いを手渡された入所者は「ありがとう」とお礼の言葉を述べていました。また、職員による余興などを入所者の皆さんは家族の方と楽しまれ、和やかな雰囲気の中での催しとなりました。

いつまでも輝き続けて！！

第42回敬老会を開催

9/6

9月6日（日）沼田町と沼田町社会福祉協議会の共催による第42回沼田町敬老会が町民会館で行われました。

約220人の参加者へ、金平町長から「豊かな経験と知識で沼田町の発展にご尽力いただいた皆さんに、住みやすいまちを目指していきます」と挨拶、渡邊議長から「皆さんが健康であり続けることが、沼田町が元気でいられること」と祝辞の後、土地改良区岡田理事長の発声により祝宴が始まりました。

その後のアトラクションでは、沼田保育園の「太鼓演奏」や「歌謡ショー」など、盛りだくさんの内容に参加は楽しみながら、交流を図っていました。



▲保育園は太鼓を披露しました

相談窓口の適切な利用と周知徹底 ～警察の相談ダイヤル# 9 1 1 0～

警察では、身の回りにおける出来事で、生活の安全等に関する幅広い相談に応じています。また、警察業務についての要望・意見、苦情も受けております。

○緊急の事件・事故以外の相談については、短縮ダイヤル「# 9 1 1 0」（警察相談専用ダイヤル）をご利用下さい。※ダイヤル回線電話、IP電話等「# 9 1 1 0」でつながらない場合は下記の番号にかけて下さい。

・旭川方面本部～0 1 6 6－3 4－9 1 1 0 （北海道警察本部～0 1 1－2 4 1－9 1 1 0）（ご相談の内容によっては、他の専門機関を紹介する場合があります。）

・北海道警察本部の相談センターは、専門相談員が2 4時間対応します。

旭川方面本部の相談センターは、平日の午前8時4 5分から午後5時3 0分の間は専門相談員が対応し、それ以外の時間は当直員が対応します。



安全・安心なまちづくりの日及び全国地域安全運動 ～ みんなで築こう、安全で安心な大地 ～

○1 0月1 1日から2 0日までの1 0日間、「平成2 7年全国地域安全運動」を実施します。

- 運動重点は、
- ・ 子供と女性の犯罪被害防止
 - ・ 特殊詐欺の被害防止
 - ・ タイヤ盗難の被害防止 です。

○子供を犯罪被害から守るため、「いかのおすし」の防犯標語を使った繰り返しの防犯指導や、登下校時の見守り活動を行いましょう。

- ・『いか』…知らない人について『いか』ない
- ・『の』…知らない人の車に『の』らない
- ・『お』…『お』おごえでさけぶ
- ・『す』…『す』ぐ逃げる
- ・『し』…おうちの人に『し』らせる



○女性が犯罪被害に遭わないために、夜間に人通りの少ない道を歩くのは避けるとともに、イヤホンで音楽を聴いたりスマートフォンを操作しながら歩かないようにしましょう。

○息子を名乗って「病院に来ている」「会社の通帳を入れたかばんが盗まれた」などと言い、お金を要求してきたら詐欺です。

○「A T Mで医療費を還付する」「携帯電話を持ってスーパーのA T Mへ」「銀行の担当者がA T Mで待っている」などと言われたら詐欺です。

○特殊詐欺の被害防止のため、お金の要求や儲け話は安易に信じることなく、怪しいと感じたらすぐに警察相談電話# 9110に相談しましょう。

○タイヤ盗難の被害防止のため、タイヤ同士を鎖などで連結するとともに、鍵のかかる場所に保管しましょう。

犯罪の発生状況

（平成27年7月末現在）

	空き巣	事務所 荒し	出店荒し	倉庫荒し	置引き	鉄板盗	自動車・ オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	部品 ねらい	詐欺	軽油 灯油盗	その他	合計
平成27年		2		1									2	5
平成26年	1		1			1		1			1	2		7

交通事故の発生状況

（平成27年7月末現在）

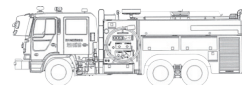
町内における交通事故件数

	人身事故	物損事故
平成27年	3	平成27年 3 0
平成26年	3	平成26年 3 7

町民が町外で第1当事者と
なった人身事故件数

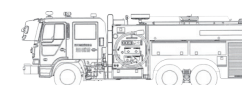
平成27年	2
平成26年	0

（平成27年7月末現在）



消 報

深川地区消防組合深川消防署
沼田支署予防担当 ☎ 35-2050



秋の火災予防運動が始まります！

1 0月1 5日から3 1日までの期間、全道秋の火災予防運動が始まります。この季節は暖房機器の使用等により火災が発生しやすい時期を迎えることから、防火意識を高め、悲惨な事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

全国統一防火標語

無防備な 心に火災が かくれんぼ

火災予防期間中に沼田消防では次のことを実施します。

- ①9時にサイレンの吹鳴 ②全町防火パレード ③防火査察 ④消防団出動訓練 ⑤夜間車両巡回



暖房器具を使用する前に点検を行いましょう！

- ・ 変な音、変な臭いや異常に熱くなる等は危険信号です。
- ・ 少しでもおかしいと思ったら販売店や専門業者の方にご相談ください。

☐ 機器の周辺に燃えやすいものはありますか？

☐ 洗濯物を上に干していませんか？

☐ 吹出口や周囲にほこりやゴミがたまっていますか？

☐ ゴム製送油管がひび割れたり油漏れはありませんか？

☐ 排気筒が外れていませんか？

暖房器具からの火災を防ぐためには、取扱説明書などをよく読み正しい取扱いや管理をしましょう！



大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

『後にしよう その油断が 火事になる』





10月は体育の日がありますね。
秋になり過ごしやすい季節になりましたので、この時期に少しでも体を動かしてみませんか。今回は簡単で場所を取らずにできる、運動や遊びの本を紹介します。

まず『中高年のための「体を動かす」簡単運動メニュー』を紹介します。どんな場所でも取り組むことができるストレッチを中心に筋トレなどについてもカラーや図でまとめられていて、とても読みやすい本です。中高年向けとタイトルには載っていますが年齢にこだわらずに行うことができると思います。

次に紹介する本は『どこでもできる！親子あそび大百科』です。

子どもと一緒に楽しめる歌あそびや簡単にできる運動、室内あそびについてなど親子で楽しめるあそびについてまとめられています。親子で運動するときの参考にしたり、あそびの幅を広げるのに役立つ本です。

この他にも、運動や親子あそびに関する本は図書館にたくさんありますので、図書館に来館されたときはぜひ手に取ってみてください。

新刊図書

《一般書》

わたしの神様	小島 慶子
抱く女	桐野 夏生
奇縁七景	乾 ルカ
太閤の巨いなる遺命	岩井 三四二
ベトナムの桜	平岩 弓枝
100万分の1回のねこ	江國 香織
論戦 2015 戦後七〇年国家の岐路	櫻井 よしこ
ニッポンの産業遺産	榎出版社
絶景からはじまる旅北海道	昭文社
ゆがみちゃん	原 わた
簡単もちもちスティックパン	吉永麻衣子

《児童書》

このみち	えがしらみちこ
だれかさん	今森 光彦
ころころくるりん	長野 ヒデ子
ゆきのよあけ	あべ 弘士
バケモノの子	ワダ ヒトミ
よるのつきみだいさくせん	新井 洋行
おばけもこわがるおばけ	西村 繁男

新刊図書おすすめ!!

『流』 東山 彰良



1975年、偉大なる総統の死の直後、愛すべき祖父は何者かに殺された。17歳。無軌道に生きるわたしには、まだその意味はわからなかった。大陸から台湾、そして日本へ。歴史に刻まれた、一家の流浪と決断の軌跡。

『ぼくのニセモノをつくるには』 ヨシタケ シンスケ



自分のニセモノになってもらおうと、ロボットに自分について教え始めたぼくは…。自分を知ってめんどろだけど、おもしろい！

家から図書館の本を検索しよう

昨年9月から図書館が新システムにかわり、インターネットで本の検索ができるようになっています。検索は、沼田町教育委員会のブログのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>

《沼田ならではの新たな教育スタイル》沼田町一貫・連携教育 ～10月28日一貫・連携教育公開研究大会迫る～ 町民の皆様の参観をお待ちしています！

10月28日（水）、沼田小学校、沼田中学校において、沼田町一貫・連携教育公開研究大会を開催致します。平成25年度から3年間、沼田っ子の確かな学力（知）、豊かな心（徳）、健やかな体（体）の育成を目指して、沼田ならではの新たな教育スタイルの構築に邁進してきました。

今年度の全国学力・学習状況調査では、小・中ともに全教科（国、数、理）、全国平均を超え、関係者一同、確かな手ごたえを感じております。今研究大会は、幼・小・中・家庭地域とともに進めてきた一貫・連携教育の成果と一貫・連携教育の第2期について町内外に発信する大きな節目の場となります。町民の皆様の多数のご参観をお待ちしております。

大会主題

『ふるさと沼田を愛し、自らたくましく郷土の発展に寄与する子』

1. 日 時 平成27年10月28日（水）9:00～10:45・11:00～15:00
2. 会 場 沼田町立沼田小学校 9:00～10:45
沼田町立沼田中学校 11:00～15:00
3. 日 程

	9:00	10:45	11:00	13:20	15:00
受付 (小学校)	【公開授業1】 小中合同授業・音楽	【公開授業2】 Ⅰ算数（小6年） Ⅱ数学（中2年） Ⅲ外国語活動（小5年） Ⅳ生活（幼・小1年）	移動 (中学校へ)	開会行事 全大会	【記念講演会】 京都産業大学 西川信廣教授
					閉会

【記念講演会】 13:20～15:00



演 題 『学校と教師を変える小中一貫教育』
講 師 ～我が国の小中一貫教育の第一人者～
にし かわ のぶ ひろ
西 川 信 廣 氏

○京都産業大学教授 教職課程センター長

○主な活動 ・中央教育審議会「小中一貫連携教育の制度化等に関する特別部会委員」
・京都市学校運営協議会及び学校評価に関する検証委員会委員等

○主な著書 「学校と教師を変える小中一貫連携教育」（ナカニシヤ出版）他

・お問い合わせ先

実行委員会事務局 沼田町立沼田中学校 教頭 中川 浩之（☎35-2850）

沼田町教育委員会 教育総合アドバイザー 長 野 時 敏（☎35-2132）

9月生まれの★輝くぬまたっ子



中村 浩くん（6歳）

将来の夢は消防士になること。

Cover —表紙の写真—



晴天の中での開催となった39回目の夜高あんどん祭り。

2日目に行われた練行体験の様子で、観光客の皆さんが商工会あんどんの実際の重さ等を体験しているときの一幕です。【8月29日撮影】

人の動き

（平成27年8月31日現在）

人口	3,275人	（前月比	0人）
男性	1,545人	（前月比	3人）
女性	1,730人	（前月比	△3人）
世帯数	1,558世帯	（前月比	0世帯）

■総人口増減内訳

増加）転入：	10人	出生：	2人
減少）転出：	5人	死亡：	7人

交通事故死ゼロ

（平成27年9月25日現在）

1,174 日継続中 !!

出生	ちあき	誕生月	両親の名前
山本 千晶ちゃん	8月10日	洋一郎さん・郁江さん	
小本 陽輝くん	8月20日	拓巳さん・美幸さん	
小本 直輝くん	8月20日	拓巳さん・美幸さん	

うぶごえ

氏名	死亡月日	年齢	住所
白崎 清さん	8月21日	84歳	住西町
平木 ツヨさん	8月22日	97歳	南町
齋藤 文夫さん	8月24日	79歳	南町
中尾 ハツエさん	8月25日	88歳	旭町西

おくやみ

〜広報担当のつぶやき〜

夜高あんどん祭りが終わると秋の匂いを感じるのには私だけでしょか。来年は40回の節目の年になるので、今から準備を進めている方も少なくないと思いますが、少し体を休めて、また来年きれいなあんどんを練行して観光客の皆さんを魅了できれば最高だと思います。

そんなあんどんの話から突然ですが、皆さんは「癖」を指摘され少し恥ずかしくなったことはありませんか？私は先日、夜高あんどん祭りの掛け声「ヨイヤサツ」の発音（？）発声（？）について指摘を受け「そうなんだ」と気付かされ、少し恥ずかしくなりました。

広報紙の作り方も、もしかしたら「癖」が出てしまっているかもしれません。もし、見づらい色の使い方や、表現がございましたら、ぜひご意見をお聞かせください。「癖」なので指摘いただいても修正するまで時間はかかるかもしれませんが・・・

広報情報グループ（川嶋）